

未来に躍動する

魁のまち・水戸の

実現を目指して

今回の特集では、これからのまちづくりの基本方針の概要と、その実現に向けた令和3年度の主要事業、予算について紹介します。
 問合せ／基本方針については政策企画課(☎232・29104)、主要事業や予算については財政課(☎232・29131)



高橋晴 水戸市長

◆市政運営に関する基本方針

令和3年第1回水戸市議会定例会で、高橋晴水戸市長は、市政運営についての所信を明らかにしました(関連する主要事業を、ページ下部に示しています)。

新型コロナウイルス感染症は、感染拡大の波を繰返し、私たちの暮らしを含め、社会経済活動に大きな影響を及ぼしています。

私は、強い危機感を持ち、市民の皆さんや事業者の皆さんと、感染拡大の防止に取り組んできました。引き続き、全ての市民が安全と安心を肌で感じ、健やかに暮らし続けることができるよう、保健所の体制を強化し、市民の皆さんへのワクチン接種も着実に進めながら、感染症対策に全庁一丸となって取り組んでいきます。

1 ひとを育て、持続的に発展するまちを創る

私は、水戸の子どもたちを社会全体でしっかりと育んでいけるよう、子育て支援と教育の充実に力を注ぎます。

若い世代が、安心して子どもを生まれ、育てることができるよう、妊娠から出産後まで切れ目のない支援に取り組むとともに、量・質ともに充実した保育サービスを提供します。市民センターにおいて、子どもたちが勉強や遊びなど自由に過ごすことのできる「こどもスペース」を新たに4か所開設するほか、子育て広場事業を全地区に拡充するなど、地域住民による温かな見守りの中で、健やかに育つことができる地域づくりにも取り組めます。

水戸スタイルの教育として、全児童生徒一人一台のタブレット端末を

活用したICT教育など、世界で活躍できる資質を磨く教育を進めるとともに、確かな学力の向上や自ら学ぶ意欲の定着を図ります。あわせて、自然、芸術文化体験などを通じて、郷土愛や豊かな感性を養うとともに、思いやりの心を持った人材の育成にも取り組めます。さらには、子どもたちが安心して学ぶことができる学校環境づくりを重点的に進めます。

私は、水戸で学び、育った子どもたちが、水戸で働き、安心して暮らし続けられるよう、多様な雇用の確保、地域経済の活性化など、将来にわたって安定した経済基盤を構築するとともに、快適に暮らせる環境の創出に努め、水戸らしい地方創生を力強く進めます。

2 ポストコロナ時代に対応したこれからのまちづくり

今後も感染症と共存していかなければならないことから、私は、健康都市づくりを着実に進めたいと考えています。

最も大切なことは、市民一人一人が、健康の大切さを意識し、主体的

に健康づくりに取り組むことであり、行政のサポートとして、乳幼児期から高齢期までのステージに応じた健康増進施策を積極的に推進します。社会・経済環境が大きく変化を遂げていく中、自主・自立した持続可能な都市を構築していくためには、時代の課題や流れ、人々の意識の変化をいち早くとらえ、地域の独自性を生かした実効性のある施策を展開していくことが重要です。

大都市圏からサテライトオフィスを誘致するほか、引き続き、アクセス性の高い広域交通ネットワークや医療、教育などのさまざまな都市機能を最大限に活用し、企業等が活動しやすい環境を創出します。また、ICT化への対応や利便性の高い生活空間づくりのほか、若い世代が重視する充実した教育や福祉環境の提供など、水戸で暮らす魅力を高め、効果的に情報を発信し、移住・定住を促進します。

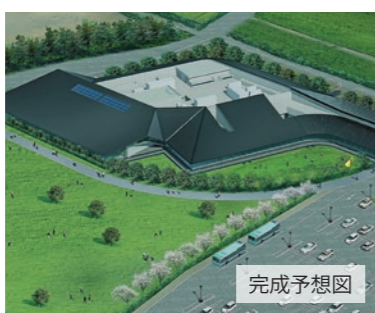
このポストコロナ時代に対応していかなければならない中にあっても、これまでの取組をしっかりと検証し、水戸市第6次総合計画「みと魁プラン」の目標の達成に向け、市民との信頼関係を深めながら、水戸に住む誰もが安全と安心を実感できる魁のまち・水戸の実現に全力を尽くします。

健康づくり・感染症対策

健康増進等施設整備事業

9億9,300万円

下野健康増進センターの整備を行います。令和元年～3年度の継続事業です。



完成予想図

新型コロナウイルス感染症対策事業

2億9,000万円

保健所や医療機関の検査体制を確保します。また、入院医療費の公費負担などを実施します。

1歳6か月児健診の個別化

2,247万7千円

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、集団健診から医療機関での個別健診に変更します。

教育の充実

人口増加地区の小学校校舎増築事業

8億6,200万円

笠原、吉沢小学校の校舎を増築します。令和4年度に完成する予定です。

小学校校舎長寿命化改良事業

4億2,060万円

吉田、酒門、渡里小学校の3校舎の改良工事を行います。また、石川小学校は、令和4年度以降の工事に向けた実施設計を行います。

新 AIドリルと連携した学びの診断

411万円

教育用タブレットを活用し、AIドリルと連携した総合学力調査を実施します。
 ※対象…小学5年生、中学2年生。

子育て支援

市民センター子育て広場事業

570万円

全市民センター34施設に子育て広場を拡充します(新設3か所)。



下大野市民センターでの様子

民間保育所増改築支援事業

3億4,020万円

定員の増加を伴う増改築整備に対し、補助を実施します。

新 子どもの発達支援の充実

160万円

未就学児の療育指導の充実・強化を図るため、子ども発達支援センター五軒分室を新たに開設します。

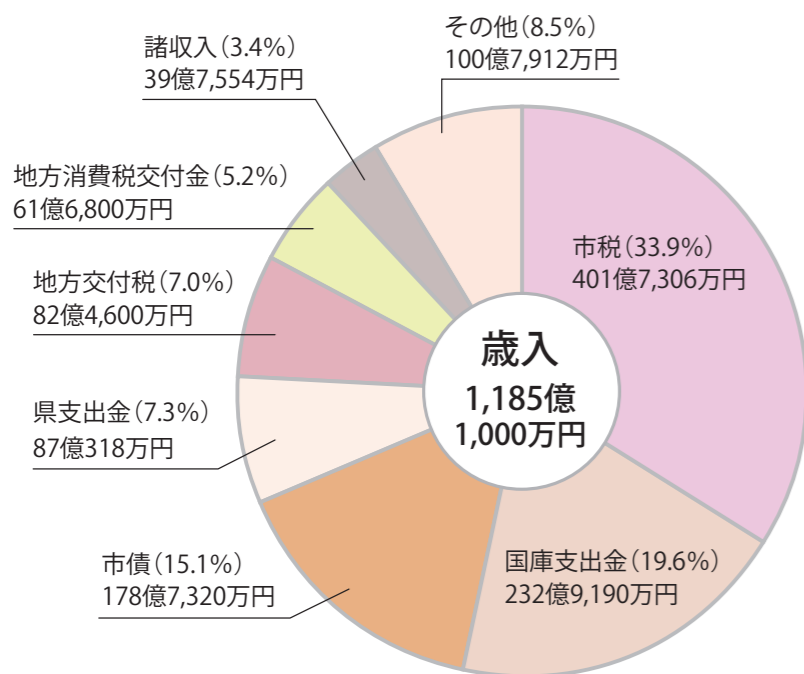
開放学級及び放課後子ども教室の民間委託化の推進

5億8,323万4千円

待機児童ゼロの継続や開設時間の延長、学習支援の充実などに向けて、開放学級・放課後子ども教室の運営の民間委託を全校に拡大します。



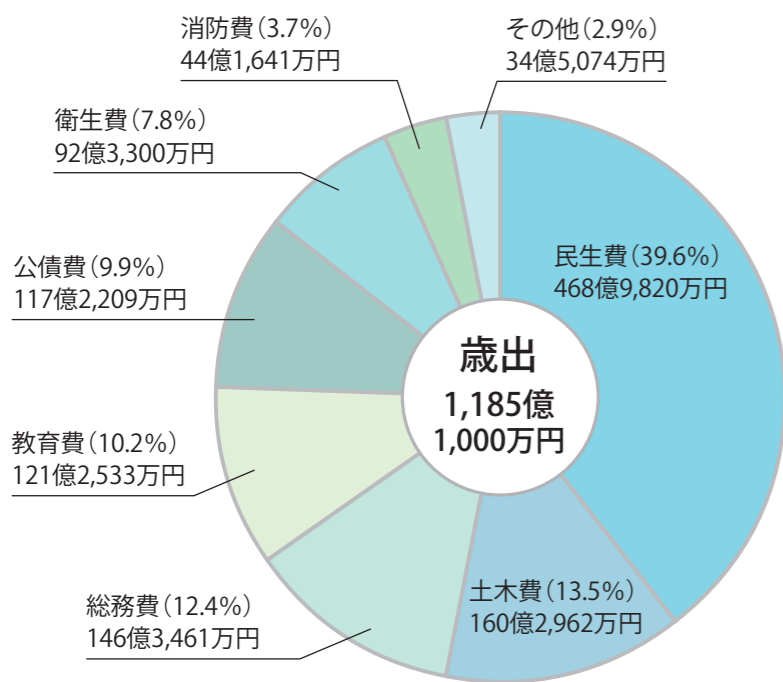
一般会計の歳入



用語の解説

【歳入】
 市税…市民税(個人・法人)や固定資産税などの税金
 国庫支出金…特定の事業に対する国からの負担金や補助金など
 市債…国や銀行などからの借入金
 県支出金…特定の事業に対する県からの負担金や補助金など
 地方交付税…一定水準の行政サービスを提供できるように、国から配分される交付金
 地方消費税交付金…地方消費税を財源として、人口などに応じて配分される交付金
 諸収入…学校給食費や清掃工場の売電収入など、他の歳入科目に該当しない収入
 その他…分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰入金など

一般会計の歳出



用語の解説

【歳出】
 民生費…社会保障費や福祉施設の整備運営などの経費
 土木費…道路、公園、市営住宅などの整備や維持管理経費
 総務費…市の行政運営、市民センター、防災対策、収税、選挙などの経費
 教育費…小・中学校の整備運営や、生涯学習、スポーツ振興などの経費
 公債費…公共施設の整備などの財源として借入れた市債の返済経費
 衛生費…保健所の運営、健康診査や予防接種、ごみの収集・処理などの経費
 消防費…消火や救急などの経費
 その他…議会費、労働費、農林水産業費、商工費など

◀◀◀ 次のページでは、令和3年度当初予算の主な事業を部門別に紹介します

予算総額 2,018億7,740万円 (前年度比1.0%減)

一般会計	1,185億1,000万円 (前年度比2.6%減)
特別会計	545億3,840万円 (前年度比2.3%増)
公営企業会計	288億2,900万円 (前年度比0.4%減)

令和3年度予算は、みと魁^{さきがけ}プランの積極的な推進をはじめ、ポストコロナ時代に対応する新たなまちづくりの推進、水戸ならではの地方創生の推進、行財政改革の着実な推進、持続可能な財政基盤の確立という5つの基本方針のもと編成しました。

新型コロナウイルス感染症の影響などにより、市税収入が大幅に減少する厳しい財政状況の中、子育て支援や教育、健康づくりなど、市民生活を支えるサービスの更なる充実に重点的に取り組めます。

また、新型コロナウイルス感染症対策、不妊治療費の支援、小学校校舎の長寿命化改良工事などは、国の補正予算を踏まえ、令和2年度補正予算に前倒しして予算措置を行いました。これらの補正予算についても、令和3年度予算と一体的に執行します。

市の会計
 地方公共団体の会計には、一般会計、特別会計、公営企業会計があります。

▼一般会計
 教育や福祉などの市民サービスのほか、公共施設や道路など生活基盤の整備や維持管理など、市の基本的な行政運営の経費を経理します。

▼特別会計、公営企業会計
 特定の事業を行うために目的別に会計を設け、個別に経理して、受益と負担の関係を明らかにしています。

各会計の予算と前年度との比較

(単位：千円、%)

会計	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
一般会計	118,510,000	121,706,000	△3,196,000	△2.6
特別会計	54,538,400	53,290,800	1,247,600	2.3
国民健康保険会計	22,394,000	22,457,000	△63,000	△0.3
公設地方卸売市場事業会計	921,000	1,073,000	△152,000	△14.2
駐車場事業会計	1,066,000	151,000	915,000	606.0
農業集落排水事業会計	747,000	796,000	△49,000	△6.2
東前第二土地区画整理事業会計	260,000	255,000	5,000	2.0
公共用地先行取得事業会計	440,900	412,500	28,400	6.9
介護保険会計	24,570,000	24,185,000	385,000	1.6
介護サービス事業会計	47,500	46,300	1,200	2.6
後期高齢者医療会計	4,078,000	3,901,000	177,000	4.5
母子父子寡婦福祉資金会計	14,000	14,000	—	—
公営企業会計	28,829,000	28,934,300	△105,300	△0.4
水道事業会計	10,683,100	10,508,500	174,600	1.7
下水道事業会計	18,145,900	18,425,800	△279,900	△1.5
合計	201,877,400	203,931,100	△2,053,700	△1.0

予算に関する詳細は、市ホームページの「予算の概要」に掲載しています。



◆ 令和3年度当初予算 主な事業(部門別)

2・3ページに掲載している主要事業もご覧ください。

消防部門

- 南消防署移転改築事業……6億5,700万円
令和2年～4年度継続事業
- 消防機械力整備事業……7,980万円
高規格救急自動車及び消防ポンプ自動車の更新

水道部門

- 水道施設耐震化事業……13億6,859万1千円
基幹管路や浄水施設の耐震化の推進
- 老朽施設更新事業……15億3,595万2千円

教育部門

- 新 飯富小・中学校整備事業……250万円
小・中学校施設の一体的整備に向けた調査検討
- 新 小学校給食室空調設備設置事業……1,905万円
整備4校、設計5校

下水道部門

- 管渠^{きよ}建設改良事業……27億1,367万円
幹線・枝線工事
- 処理場建設改良事業……9億7,568万8千円

保健医療部門

- 子ども医療福祉費の助成……7億7,000万円
高校生相当までの子どもの医療費を助成
- 小児インフルエンザ予防接種事業……6,540万円
助成対象に高校3年生相当を追加(追加額240万円)
- 新 集団健康診査及びがん健診における予約制の導入……281万円
新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、Web及び電話による事前予約制を導入

産業経済部門

- 新 サテライトオフィス等開設促進事業……1,500万円
市外企業が市内に設置するサテライトオフィスまたは本社の移転を促進する補助制度を創設
- 弘道館・水戸城跡周辺の魅力づくりの推進……700万円
歴史的資源を活用したイベントを開催するなど、周遊促進につながる取組を実施
- 新 (仮称)水戸芸術館東地区駐車場整備事業……8億4,020万円
令和3年～5年度継続事業

都市建設部門

- 新 新たな工業用地を確保するための候補地調査……650万円
- 国補街路整備事業……4億3,200万円
都市計画道路の整備(4路線)
- 水戸駅北口駅前広場のバリアフリー化の推進……1億4,000万円
エレベーター改築工事
- まちなかで住宅取得をした子育て世帯に対する補助の実施……2,600万円

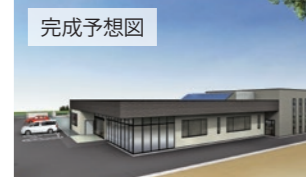
新…新規事業

企画総務部門

- 自転車通行空間の整備……5,200万円
- 公共交通空白地区における1,000円タクシーの運行……2,900万円

市民協働部門

- 新 町内会・自治会の加入促進事業……410万円
加入世帯を対象とした市内店舗の優待カード制度を導入
- 千波市民センター移転改築事業……2億2,150万円
令和2年～3年度継続事業
- 防災無線機の機能強化……1,799万2千円
画像伝送も可能な無線機に更新し、災害情報の収集・伝達手段を強化
- 新 新市民会館整備事業……55億1,700万円
令和2年～4年度継続事業

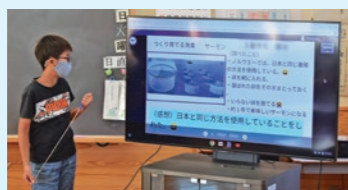


完成予想図

◆ 令和2年度補正予算(第9号～第11号) 主な事業

新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルスワクチン接種経費……16億1,300万円
16歳以上の市民(23万3,000人)のワクチン接種費、クーポン券(接種券)の発送、コールセンターの運営経費など
- 新型コロナウイルス感染症対応協力医療機関に対する支援……1億9,000万円
入院受入やワクチン接種の協力を行う医療機関に対し、支援金を給付
- 小・中学校、保育所などの感染症対策……1億6,390万円
感染防止に向けた衛生用品の購入など
- 小・中学校のGIGAスクールの加速化……8,450万円
大型提示装置(モニター)の整備
- 事業継続特別対策支援……5億円
売上げが50%以上減少した中小事業者等に対し、支援金を給付
- 経済振興・子育て支援プレミアム商品券発行事業(第3弾)……1億7,000万円
1セット1万3千円(販売価格1万円)、販売部数5万セット



その他の事業

- 民間保育所等におけるICT化の支援……2,681万4千円
保育支援システム、翻訳機の導入に対する補助
- 不妊治療に対する支援の拡充……1億9,950万円
2回目以降の治療補助の増額、所得制限の撤廃
- 都市計画道路の整備(4路線)……4億6,100万円
- 農畜産業における経営基盤の強化……5億3,000万円
農畜産業用機械・施設整備に対する補助
- 小学校校舎の長寿命化改良工事……15億1,300万円
吉田小学校、酒門小学校、渡里小学校
- 学校の衛生環境の向上……1億9,990万円
小学校給食室のエアコン整備3校、赤塚中学校校舎トイレ洋式化工事



赤塚駅西線完成予想図